

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

CASBEE札幌

重点項目
評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要					
建物名称	(仮称)ドエル北2東2	BEE	1.1	BEEランク	B ⁺
建物用途	集合住宅	総合評価 ★★★★★			
延床面積	3,242.22 m ²				

2 重点項目への取り組み		レーダーチャート	
地球温暖化対策	最重点項目 省エネルギー ★★★★★	<p>省エネルギー性能 5.0 4.0 3.0 2.0 1.0 0.0</p> <p>雪処理</p> <p>省資源等への取組</p> <p>緑化への取組</p> <p>この建物は特に 省エネルギー性能 が優れています</p>	
	省資源等 ★★★★★		
	緑化 ★★★★★		
	雪処理 ★★★★★		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア						
A 省エネルギー				合計	22点	／24点
Q1 温熱環境	スコア	4.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア	2.0	
Q1 光・視環境	スコア	3.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア	1.0	
			LR1 設備システムの高効率化	スコア	10.0	
			LR1 効率的運用	スコア	2.0	
B 省資源等				合計	14点	／23点
Q2 耐用性・信頼性	スコア	1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア	6.0	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	0.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア	1.0	
			LR3 地球温暖化への配慮	スコア	4.0	
			LR3 地域環境への配慮	スコア	2.0	
C 緑化				合計	6点	／16点
Q3 生物環境の保全と創出	スコア	1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0	
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア	4.0				
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	0.0				
D 雪処理				合計	2点	／3点
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア	1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア	1.0	

4 設計上の配慮事項			
A 省エネルギー			
エネルギーの使用の合理化等に関する法律を遵守し、計画した。			
B 省資源等		C 緑化	D 雪処理
台所、洗面室に水優先吐水栓を採用、浴槽は高断熱浴槽を採用し省資源化を図った。照明器具はLEDを多用した。		前面道路側北東側、別棟ゴミ庫横に植栽を配した。	前面道路側敷地内にロードヒーティングを設けた。雪庇防止金物を東、南、西面の3方向に設置した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される